



ハム造りの技を磨いた地「神戸」

神戸

伊藤ハム株式会社



伊藤ハムは、神戸市とともに「持続可能な開発目標(SDGs)」を支援しています。

2013年に神戸市と包括連携協定を締結し、六甲山の自然環境保全活動を「こうべ森の学校」などを通じ実施しています。

また、ご購入いただいた神戸ギフトの代金の一部を、神戸市の環境保全活動に寄付させていただきます。

国産原料肉使用



要冷蔵
10℃以下

と書かれている商品は
冷蔵庫へ

「ハムが届いたら、
すぐに冷蔵庫で保存しましょう。」

商品によって保存方法(温度)が異なる場合がありますので、
表示にしたがって保存してください。

■ 賞味期限は、おいしさの期限

商品には、必ず賞味期限が表示してあります。これは未開封状態・表示された保存温度で保存した場合においしく召し上がっていただける期限です。ただし、保存状態が悪い場合は、この期限内でも傷むことがありますのでご注意ください。

■ 開封したからの保存は

商品は空気に触れたところから色が変わり、風味が落ちてしまいます。
開封後はラップで密着して包み、冷蔵庫で10℃以下で保存し、
なるべく早く、風味の変わらぬうちに召し上がりください。

■ アレルゲンにご注意ください

商品によって含まれるアレルギー物質が異なる場合がありますので、
お召し上がりの際は、各商品の表示内容をご確認ください。

伊藤ハム お客様相談室
0120-01-1186

受付時間：9時～17時(日曜を除く)
ホームページ <https://www.itoham.co.jp>

神戸の地で培ったハムづくりの技を継承しました

伊藤ハムは、1946年に合名会社伊藤ハム食品工業を神戸市灘区に設立し、この地で本格的にハム・ソーセージ造りの第一歩がスタートしました。その後現在に至るまで、ハム・ソーセージ事業を通して神戸市と様々な連携を行い、相互発展に努めてまいりました。

神戸で研鑽を積んだ伊藤ハム



昭和21年当時の神戸工場



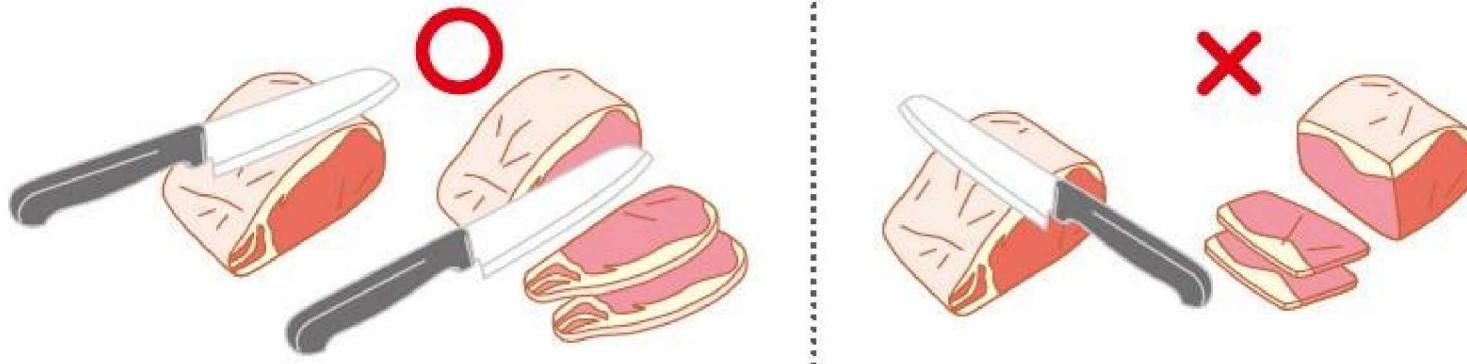
※お届けした商品は、イメージ画像の商品とは異なる場合がございます

2013年10月、神戸市と包括連携協定を締結し、2014年よりKOBEスペシャルPRパートナーとして神戸の魅力をお客様にお伝えしています。

「神戸シリーズ」は、国産原料肉を使用し、弊社が永年培ってきた技を用い、丹精込めて造り上げたギフトセットです。

神戸ロースハムの切り方

イラストを参考に切っていただぐと食感がやわらかくお召し上がりいただけます。



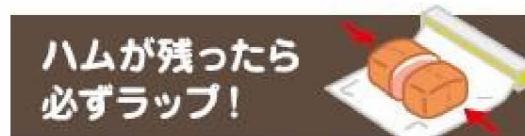
上手な保存方法

商品には、必ず賞味期限を表示しています。これは、開封せずに決められた保存温度で保存した場合においしく召し上がる期限です。

商品の裏面にある表示を確認してください！

商品によって「賞味期限」が異なります。保存温度と賞味期限を確認してから冷蔵庫で保存してください。

ハムが残ったら必ずラップ！



ハムの切り口はラップで密封して乾燥や変質を防いでください。端から切るのではなく、真ん中からカットして、両端の切り口をくっつけてラップすればより乾燥を防げます。

冷凍保存はおすすめしませんが…

どうしても食べきれない場合は、未開封でのまま、また、一度に食べられない場合は、1回に食べられる量に小分けしてラップなどで包んで冷凍してください。

「こうべ森の学校」の活動を支援しています



伊藤ハムは、六甲山緑化発祥の地、再度公園(ふたたびこうえん)で、市民・企業・行政の協働により、美しく豊かな六甲山の森を育て、未来へ引き継いでいく「こうべ森の学校」の活動を支援しています。

「森の学校」の活動日
…奇数月: 第二土曜日、偶数月: 第三日曜日
※開催時間 10:00~16:00
・ウィークデーマーケットの手入れ
…毎週火・木・土曜日 ※開催時間9:30~16:00

小学生4年生以上であれば、どなたでも参加できる活動です。
皆様のご参加をお待ちしています。

詳しくは [こうべ森の学校](#) 検索

神戸みどころガイド



北野異人館風見鶏の館
明治42年頃にドイツ人異人館風の白壁として建てられました。(国の重要文化財)

六甲山天竜台



TBE KOBE モニュメント
2017年に神戸開港150周年を記念してメリケンパークに新たに設置されました。いつもたくさんの人たちで賑わうメリケンパークの中でも、とりわけ人気の高い写真撮影スポットです。「TBE KOBE」という言葉は、阪神・淡路大震災から20年をさっかに生まれた「神戸の強さは人である」という思いを象徴したシンボルマークです。TBE KOBEには、新しいことに挑もうとする人や気持ちを愛する、そんな神戸を誇りに思う気持ちが込められています。



KOBE GUIDE

神戸観光ガイド

インターネットで観光情報発信中

Feel KOBE 神戸観光 検索

